



株式会社 電算システム

株主の皆さまへ

第53期 中間報告書

第2四半期連結累計期間

2019年1月1日～2019年6月30日

東証第一部／名証第一部 3630



おん祭美濃加茂 秋の陣「太田宿 中山道まつり・姫道中」
(岐阜県美濃加茂市)



Challenge Innovation Speed



表紙について

Contents

- 02 株主の皆さまへ／配当について
- 03 **特集** オートオークションシステムで社会に貢献
- 05 2019年12月期
第2四半期(累計)の業績について
経営指標の推移／事業別の業績
- 08 シリーズ・お客さまとともに
Vol.15
- 09 DSK TOPICS
- 10 会社概要及び株式情報
- 裏表紙 DSKラウンジ

おん祭美濃加茂 秋の陣 「太田宿 中山道まつり・姫道中」

(岐阜県美濃加茂市)

中山道は、江戸時代に多くの姫様が降嫁のために通ったことから「姫街道」と呼ばれてきました。10月の第3日曜日に美濃加茂市中山道界限で開催される「おん祭美濃加茂 秋の陣」は、当時の絢爛豪華な姫様の行列を現代に再現したお祭りです。中山道太田宿を舞台に、將軍に嫁ぐため色鮮やかな衣装を身にまとった皇女和宮を含む6人のお姫様と、武士や奴に扮した市民100人以上が「姫道中」を行います。さながら絵巻物のような時代行列が見る者を歴史の世界にいざなう、美濃加茂の秋の風物詩です。
(写真提供：岐阜県美濃加茂市)



サービスの拡大に努め、 通期目標の達成を目指してまいります。

た な か やすのり
田中 靖哲

代表取締役社長執行役員 COO (最高執行責任者)



株主・投資家の皆さまには、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

2019年12月期(第53期)の第2四半期連結累計期間の決算の概要がまとまりましたので、株主の皆さまにご報告させていただきます。

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、米中貿易摩擦により引き続き先行き不透明な状況が続いております。このような中、当社グループの業績につきまして、売上高は198億74百万円、利益においては、収益性向上に向けた各種取り組みが成果を上げ、営業利益は12億31百万円、経常利益は12億77百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億56百万円となり、当初計画を上回る進捗となりました。

セグメント別の業績について、情報サービス事業では、情報処理の各種ギフト処理サービス、バックオフィスサービス、請求書作成代行サービスなどの売上が好調に推移い

たしました。SI・ソフト開発及び商品販売においては、オートオークション業務システム、地方公共団体向け業務システム、金融サービス業向け業務システムや、G Suite などクラウド関連サービスなどの案件により大きく伸びいたしました。

収納代行サービス事業では、ゴールデンウィーク10連休に備えた消費者の購買抑制の影響を受け、売上の伸び率では苦戦したものの、前年同期比では増加いたしました。また、各種スマホ決済アプリでは他社に先駆けて導入した効果もあって、自治体を含む新規先の獲得状況は計画を大きく上回って推移しております。加えて、スーパーマーケット及びドラッグストアチェーン店舗向けの収納窓口サービスも順調に増加いたしました。

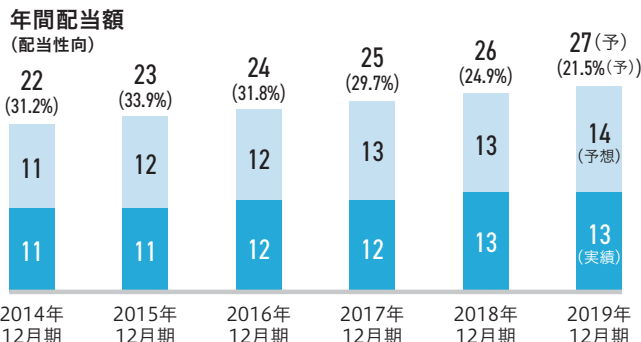
通期の見通しについては、計画の見直しをいたしておりません。下期も好調な業績を継続すべく、サービスの更なる進化に向けて、グループ一丸となり邁進してまいりますので引き続きご支援ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

配当について

当社では上場以来、毎年普通配当において増配を維持しており、2019年12月期は中間13円、期末14円の年間27円を予定しております。

1株当たり配当額の推移 (単位:円)

■ 1株当たり期末配当額 ■ 1株当たり中間配当額



特集

オートオークションシステムで 社会に貢献

常務取締役執行役員
IT営業本部長

杉山 正裕



中古車オークションの仕組みと当社システムの特徴

車を下取りに出した後の流通経路として、業者間による中古車のオートオークションがあります。オートオークション会場に集まった中古車は「せり上げ方式」で落札され、中古車販売展示場で再び販売されます。出品台数が多い会場では1日に1万台がせりにかけられることもあり、1台あたり5秒から10秒というスピードでせりが決定していきます。

当社のオートオークションシステムは、こうしたオークション運営に必要なすべての業務をシステム化したものです。

当社のシステムの特徴は、①長年の経験によるオートオークション業務に精通したサポートの提供、②オンラインでのせりをいち早く実現した先進性、③総合力を生かしたコンサルティング提案にあります。

DSKのオートオークションシステムの歴史

1979年、JU岐阜様が競輪場の駐車場で中古車オークションを「手ぜり」でスタートさせました。その後、当時まだ珍しかったパソコンを当社から導入し、競輪場に持ち込んで現場での処理を開始。初の本格的な日本語処理機能を搭載したオフコンMELCOM80/18Jも導入され、1986年に機械せりと業務システムを採用した常設会場を岐阜羽島に開場されました。

このように、JU岐阜様と当社とのお付き合いは、すなわ

ち当社のオークション会場様とのお付き合いの歴史となります。

また、オートオークションシステムは、映像オークション、車両検索システム、インターネットでの情報発信、インターネットリアルオークション（インターネット回線でせりに参加）と、時代に合わせ進化し続けています。

JU岐阜様の詳しい導入事例は

8ページに

幅広い導入実績 一大小ささまざまな39会場に

機械せり会場(=手ぜりでない)への導入実績は全国で39会場、全体の約40%となっており、5年前に比べほぼ2倍を実現しております。導入先は日本全国、北は北海道から南は鹿児島まで、小規模から大規模会場まで幅広い会場様にご採用いただいております。業界ベスト20の会場においては半数以上で当社のシステムが稼働しております。

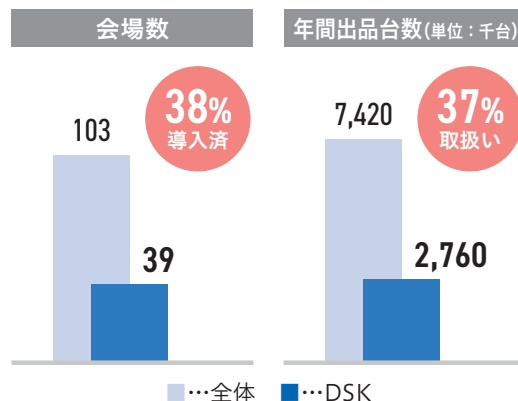


当社システムのお客様・JU愛知様



バン・トラック、建設機械・建設車両では日本最大級の規模を誇る荒井商事様の取扱台数は、バン・トラックで毎週4,000台、建設機械・建設車両で毎週700台

オートオークション会場(機械せりのみ)における 当社システムの導入実績(2017年)



今後の展開について 一革新的な新技術への取り組み

近年、車の所有に対する意識の変化が見られ、オークション会場様の業態にも変化が見込まれます。そうした状況に速やかに対応する一方、顔認証や音声認識、AI(人工知能)、ICタグ等の技術を積極的に採用することで、セキュリティや業務効率を高め、より充実した会員サービスをご提供できるシステムの構築を行ってまいります。

また、2019年6月に名古屋支社を増床・パワーアップし、そこにオートオークションシステムの営業・開発部隊を集結いたしました。これにより製販一体化による体制強化と効率化を図り、全国各地への拡販とサービスをよりいっそう推進いたします。

オークション会場様のお役に立ち、社会に貢献できますよう、日々研鑽を積んでまいりたいと考えております。

当社のオートオークションシステムにおける新技術への取り組み



2019年12月期 第2四半期(累計)の業績について

当社グループの2019年12月期(第53期)第2四半期連結累計期間(2019年1月1日～2019年6月30日)における業績・財務概況及び通期の業績予想についてご報告いたします。

2019年12月期 第2四半期(累計)業績のポイント



増収・大幅増益で推移いたしました。

売上は前年同期比10.2%の増収、営業利益は65.4%、経常利益は62.7%、純利益は64.6%と、前年同期を上回る大幅増益となりました。



売上高、利益ともに計画を上回りました。

売上はほぼ計画どおり推移し、営業利益は53.3%、経常利益は53.1%、純利益は56.2%計画を上回りました。

※単位：百万円、単位未満切り捨て

四半期連結損益計算書(要約)※

	前第2四半期 2018年1月 1日から 2018年6月30日まで	当第2四半期 2019年1月 1日から 2019年6月30日まで
売上高	18,039	19,874
売上総利益	2,866	3,456
営業利益	744	1,231
経常利益	785	1,277
親会社株主に帰属する 四半期純利益	520	856

四半期連結貸借対照表(要約)※

	前期末 2018年12月31日現在	当第2四半期 2019年6月30日現在
資産合計	38,704	35,427
流動資産	32,875	29,679
固定資産	5,829	5,747
負債合計	29,167	25,203
流動負債	27,173	23,374
固定負債	1,993	1,828
純資産合計	9,537	10,223

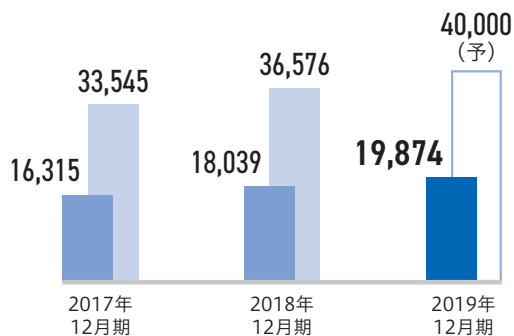
2019年12月期 通期業績見通し

売上高400億円(前期比9.4%増)、営業利益18億10百万円(前期比8.5%増)、経常利益18億50百万円(前期比7.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益12億28百万円(前期比20.4%増)を見込む期首計画は、修正しておりません。

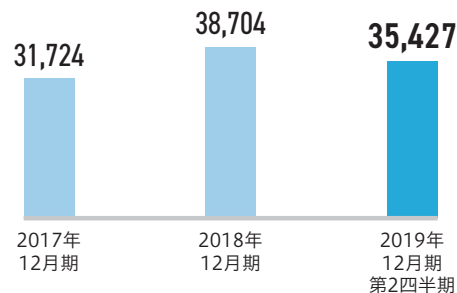
経営指標の推移 単位：百万円、単位未満切り捨て

売上高

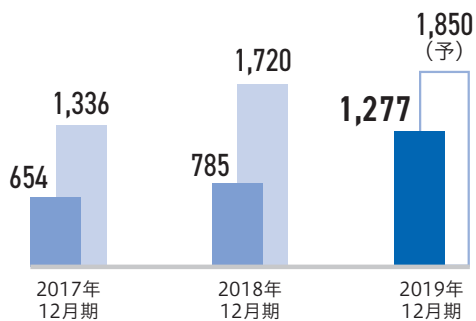
■…第2四半期 □…通期



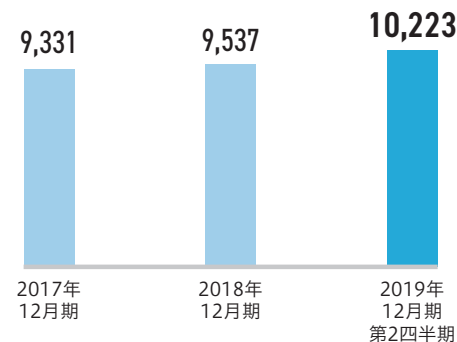
総資産



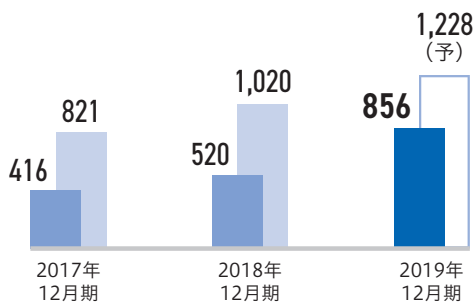
経常利益



純資産

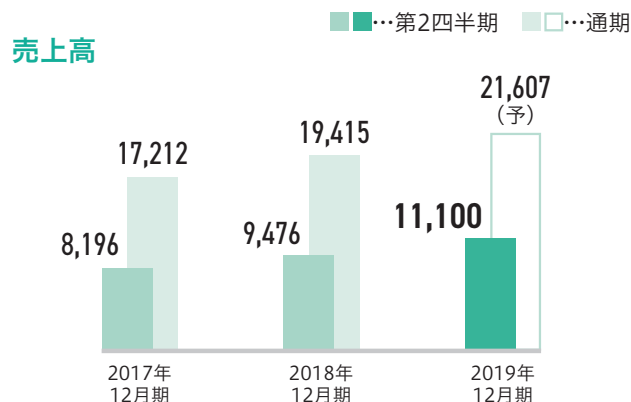


親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益

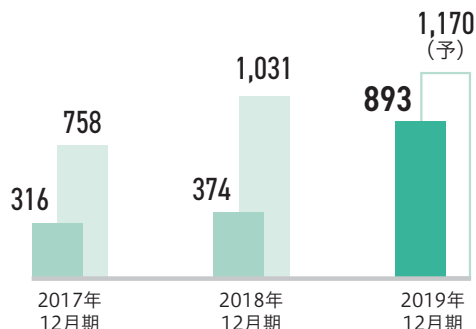


事業別の業績 単位：百万円、単位未満切り捨て

情報サービス事業



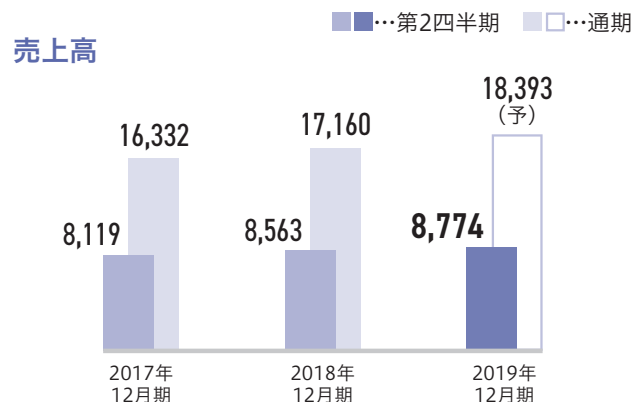
営業利益



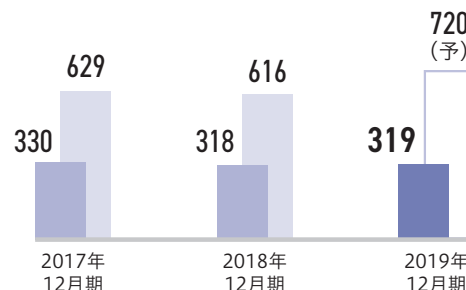
売上高は、前年同期比17.1%増収で111億円、営業利益は、前年同期比138.3%増益の8億93百万円となりました。

情報処理の各種サービスの売上が好調に推移したことに加え、各種業務システムの開発や G Suite などのクラウド関連サービスの案件や、業務効率向上など収益性を高める取り組みにより、大幅な増益となりました。

収納代行サービス事業



営業利益



売上高は、前年同期比2.5%増収で87億74百万円、営業利益は、前年同期比0.5%増益の3億19百万円となりました。

主力のコンビニ収納件数では大きな伸びとならなかったものの、スーパーマーケット、ドラッグストアチェーン店舗向けの収納窓口サービスは順調に増加いたしました。先行導入したスマホ決済アプリが功を奏し、自治体を含む新規取引先の獲得が好調に推移いたしました。

会員サービスの充実を実現するDSKの「オートオークションシステム」

JU岐阜様について

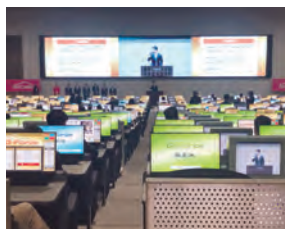
JU岐阜様は、業者間取引としての中古自動車オークションの運営を行っておられます。岐阜県中古自動車販売商工組合様として、1986年3月に岐阜県羽島市に常設会場を開設され、2013年にはオートオークション事業のみを独立させた株式会社JU岐阜羽島オートオークション様を設立されました。組合時代から現在に至るまで、オークション運営において着実に会員数と出品台数を伸ばされ、現在では年間総出品台数が24万7,000台を超える、全国でも有数の規模を誇る会場に成長されました。

当社とJU岐阜様とのお付き合いの歴史は古く、さかのぼること35年以上もの長きにわたりお取引いただいております。JU岐阜様は、「すべては会員さまのために＝for you」を運営コンセプトとし、会員様向けサービスの利便性や充実性の向上を図っておられます。業界内でいち早くインターネットを活用した車両検索システムやリアルタイムせり応札システムを導入するなど、常に改善・改良を施されており、当社もそのサービス提供のお手伝いをさせていただきました。

今後も、ITをフルに活用したソリューションで会員様との接点の強化に努めるJU岐阜様に、当社は信頼されるパートナーとして、これからもより良いサービスを提供してまいりたいと考えております。



▲ JU岐阜様の会場



▲ 一新された会員様向け検索システム

当社が提供したソリューション・サービス

JU岐阜様へは、従来より「オークション基幹業務システム」、「会員様向け検索システム」をご提供しており、直近では「せり機・検索システム」の完全リニューアルにあたり、最新鋭のせり機システム、新開発の車両検索システムを導入いたしました。JU岐阜様の事務方のオペレーション簡素化を図りつつ、せり調整作業の「無人化」の実施、会員様にとってより直観的な操作を可能とした使いやすいシステムをご提供いたしました。また多くの機能追加を行いつつ、既に稼働しているインターネット検索システムとの親和性を持たせたシステムを構築いたしました。

JU岐阜様からのコメント

Q 選択した決め手は何ですか？

A 電算システム様とは、お互いに岐阜の地元企業としてお付き合いは非常に長く、大変良好な関係を築くことができております。今後お互いを成長させながら事業に邁進したいとの思いを込めて、引き続き電算システム様でのシステム構築を決めました。

Q 導入していかがでしたか？

A 会員様から操作性と視認性が良くなったとお声をいただいております。また、オペレーションミスが少なくなったことで、事務局への問い合わせ対応がかなり減少しました。

Q 今後、電算システムに期待するものは？

A 既存の業務システム／会員様向けオークションシステムの保守・改良を継続していくとともに、AI、ビッグデータなどの新しい技術を活用した最新のサービスに関するご提案をいただくことです。

2019年12月期(第53期) 株主優待の内容が決定いたしました

3,000円相当の商品を進呈!

当期は岐阜県および愛知県の特産品の中から、1つをお選びいただけます。お申込カタログは2020年3月下旬に送付いたします。

- 1 明方ハムセット
- 2 飛騨山椒 山椒加工品詰合せ
- 3 国産はちみつと人気はちみつ2本のセット
- 4 岐阜県岐阜市 金華山蒼穹&金華山(お酒)
- 5 まるや八丁味噌詰合せ
- 6 郡上コシヒカリ(お米 5Kg)
- 7 逃げない水素水36 (350ml×12本)



対象

1単元(100株)以上を1年以上継続して
保有いただいている株主さま

保有期間

2018年12月31日、2019年6月30日及び2019年12月31日の各株主名簿に、
同一株主番号で3回連続で記載または記録された株主さま

全国の小学校向け教材販売でのコンビニ決済サービスの提供開始

当社は、全国の小学校で使用される教材を児童や保護者が購入する際の代金回収を対象としたコンビニ決済サービスの提供を株式会社文溪堂(本社：岐阜県羽島市)様と全国学校用品株式会社(本社：東京都渋谷区)様に導入いただき、文溪堂様をはじめとした教材メーカー様は2019年秋より本格的に、全国学校用品様は同時期から部分的に開始いたします。

スマホを利用した教材注文システムとコンビニ

決済サービスの導入により、児童が学校へ代金を持ち運ぶ必要がなくなり安全性が高まると同時に、学校側での代金回収等の業務が不要になることで教職員の業務が軽減され、働き方改革にも資するものです。

当社の得意分野である収納、BPOサービスを組み合わせて、教材販売分野における利便性を高め、事業者、児童・保護者、教職員のより良い連携を実現するとともに、サービスの拡大に努めます。



会社概要及び株式情報 (2019年6月30日現在)

会社概要

商号	株式会社電算システム(Densan System Co.,Ltd.)
設立年月日	1967年3月14日
資本金	12億2,921万円
従業員	連結799名(単体597名)
事業内容	・ 情報サービス事業 (SI・ソフト開発、情報処理サービス、商品販売) ・ 収納代行サービス事業
本社所在地	岐阜本社 〒501-6196 岐阜県岐阜市日置江一丁目58番地 TEL.058-279-3456 東京本社 〒104-0032 東京都中央区八丁堀二丁目20番8号 八丁堀綜通ビル TEL.03-3206-1771

株式の状況

発行可能株式総数(普通株式)	29,760,000株
発行済株式の総数(普通株式)	10,040,000株
株主数	12,558名

取締役

代表取締役会長執行役員CEO	みやち まさなお 宮地 正直
代表取締役社長執行役員COO	たなか やすのり 田中 靖哲
取締役副社長執行役員	まつうら ようじ 松浦 陽司
取締役副社長執行役員	たかはし じょうた 高橋 譲太
専務取締役執行役員	こばやし りょうじ 小林 領司
常務取締役執行役員	すぎやま まさひろ 杉山 正裕
取締役執行役員	ごとう はると 後藤 治人
取締役執行役員	やし ま けんたろう 八島 健太郎
取締役執行役員	わたなべ ゆうすけ 渡邊 裕介
取締役執行役員	かとう きみとし 加藤 公敏
取締役 監査等委員	さわふじ のりひこ 澤藤 憲彦
取締役 監査等委員	とみさか ひろし 富坂 博
取締役 監査等委員	の だ ゆうじ 野田 勇司

(注)

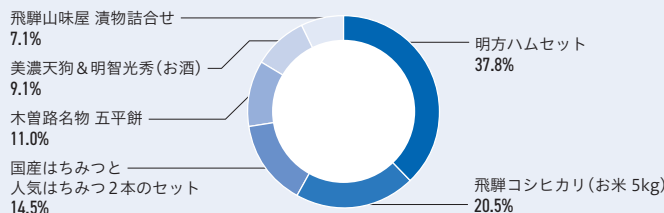
1. CEO (Chief Executive Officer) 最高経営責任者
2. COO (Chief Operating Officer) 最高執行責任者
3. 富坂博氏、野田勇司氏は、会社法第2条15号に定める社外取締役であります。



2018年12月期(第52期) 株主優待に関するご報告

株主優待に関する結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。
2019年7月24日現在、97.0% (12,903株主) のたくさんの株主さまよりお申込いただいております。
また、70%以上の株主の皆さまに「満足」とのご回答をいただきました。

■ 企画商品ごとの申込状況



※申込状況としてご案内後、約3週間で約81%の申込を受け付けております。

IRサイトのご紹介

当社では、ホームページにて即時情報開示に努めております。
個人投資家向けIRサイトも設置しておりますので、ぜひご覧ください。

IRメールマガジンに
ぜひご登録ください！

当社の最新ニュースなどをEメールでお知らせするIRメール配信をしております。当社ホームページにて登録を受け付けております。ぜひ、ご活用ください。



IRサイト

<https://www.densan-s.co.jp/ir/index.html>

個人投資家向けサイト

<https://www.densan-s.co.jp/ir/individual/index.html>

株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月中
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年12月31日 中間配当 毎年 6月30日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法とします。 【当社ホームページ】 https://www.densan-s.co.jp/
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部 名古屋証券取引所市場第一部
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

●住所変更のお申出先について

株主さまの口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社等に口座を開設されていない株主さまは、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●配当金計算書について

配当金のお支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主さまにつきましては、源泉徴収額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等にご確認をお願いします。なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主さまにつきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をされる株主さまは大切に保管ください。

株式会社 電算システム

岐阜本社 〒501-6196 岐阜県岐阜市日置江一丁目58番地 TEL.058-279-3456
東京本社 〒104-0032 東京都中央区八丁堀二丁目20番8号 八丁堀通ビル TEL.03-3206-1771
<https://www.densan-s.co.jp/>